

福岡学園広報誌

New Sophia

福岡歯科大学は「口腔医学」を推進しています。

92号
[VOL.24・4]
Oct 2016



- 第23回日本歯科医学会総会 10月21日開幕
- 福岡看護大学設置認可 平成29年(2017年)4月開学決定!
- 学校法人福岡学園 開学記念式典開催

泉湧くところ

未来と夢

福岡歯科大学長 石川 博之

米国第32代大統領フランクリン・ルーズベルトの夫人で、国連代表を務め、また世界の女性の地位向上などに貢献したエレノア・ルーズベルトの言葉に、「未来は美しい夢を信じる人のためにある。」があります。ウルグアイ出身のジャーナリストで作家のエドアルド・ガレアーノは、「一人でみる夢は、それは夢にしか過ぎない。しかし、みんなでみる夢は現実となる。」と述べたそうです。小説家のヴィクトル・ユーゴーの言葉に、「夢、これ以外に将来を作り出すものはない。」があります。

本学が主幹校を務める第23回日本歯科医学
会総会の開催まで、残すところあとわずかとな
りました。大会テーマは「歯科医療 未来と夢」
です。一人一人が思い描く未来の歯科医療には様々
な姿があるでしょう。生命科学の発展や先端技
術の進歩による革新的な歯科医療、生涯にわたつ
て自分の歯と口で食べることを支え、そして豊か
な人生も支える歯科医療、口腔の健康を守るこ
とで、全身の様々な病気を予防できる歯科医療
等々。日本の社会が、未来の歯科医療に期待する

《Featuring News》—注目のニュース—

3・4 第23回日本歯科医学会総会
10月21日開幕

《Campus News》—学園の話題—

5 健康まるごと福岡学園開催案内

《Featuring News》—注目のニュース—

6~9 福岡看護大学設置認可
平成29年(2017年)4月開学決定!

《People》—学園の「ひと」—

10 ◆ 平成28年熊本地震により被災した入学志願者の受験料免除、入学予定者の入学金免除のご案内
◆ 学校法人福岡学園 開学記念式典開催
◆ 教員紹介

《From Alumni》—同窓会だより—

11 ◆ 学術報告会(稻澤 大志・21期生)
◆ 同窓生からの手紙(宮坂 圭太・1期生)
12 ◆ クリニックからこんにちは!(山地 将太・26期生)
◆ 卒業生NOW(王丸 俊彦・18期生)

《Students & Parents》—学生・保護者からのメッセージ—

13 ◆ 坂田 凜太郎(福岡歯科大学 第4学年)
◆ 拝形 幸司(父兄後援会評議員)
◆ 連載コラム「無用の用」

《Events》—学園行事レポート—

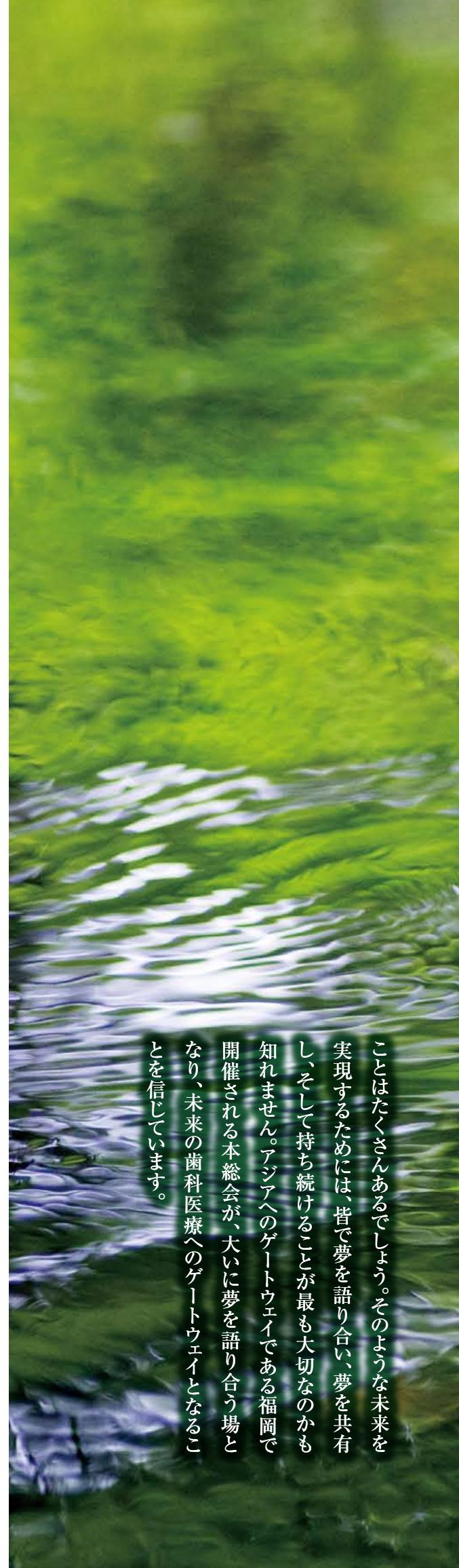
14 ◆ 第48回全日本歯科学生総合体育大会結果
◆ 編集後記

《Information》

裏表紙 ◆ 平成29年度入試日程
(福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》「車椅子介助を学ぶ」(福岡歯科大学 第1学年 介護法相互実習)

ことはたくさんあるでしょう。そのような未来を実現するためには、皆で夢を語り合い、夢を共有し、そして持ち続けることが最も大切なのかも知れません。アジアへのゲートウェイである福岡で開催される本総会が、大いに夢を語り合う場となり、未来の歯科医療へのゲートウェイとなることを信じています。



第23回日本歯科医学会総会 10月21日開幕

テーマは「歯科医療 未来と夢」

10月21日(金)から3日間にわたり、福岡国際会議場・福岡サンパレスにおいて、第23回日本歯科医学会総会が開催されます。

今回の大会は、総会史上初めて九州での開催となり、アジアの玄関口である国際都市福岡で、日本やアジア諸国などから集まつた多くの歯科関係者が、歯科医療の未来に対する想いを熱く語ります。会期中は、「歯科医療 未来と夢」をメインテーマに、講演10題、シンポジウム13題、国際セッション10題、約400題のポスターセッション等、多彩なプログラムが用意されています。さらに日本歯科医学会学術研究委員会の企画協力による分科会プログラム、現場に役立つテープルクリニック、一般



福岡国際会議場



福岡サンパレス

の方を対象にした公開フォーラムなど、学術的・専門的なものから一般的なものまで、最新の知見が発表される予定です。

8月18日、歯科医師会館(東京都千代田区)において行われた記者会見では、総会会頭の水田祥代氏(学校法人福岡学園・福岡歯科大学 理事長)が開催概要などを紹介し、「再生医療をはじめとする先端的な医療の展開、口腔医療の担う大切さをキーワードに医療・介護・福祉などの連携、そして歯科医療の発展、新しい歯科医療がどのようにできていくのかを皆さんに体験していただきたいです。」と述べました。

会場受付についてのご案内

【WEB事前登録をされた方】

WEBにて事前参加登録をされた方は、WEB登録画面よりQRコードの入った「登録確認書」を印刷いただけます。会期当日、会場に「登録確認書」を必ずお持ちください。
※登録確認書の印刷には、個人情報登録時にご自身で設定されたIDとパスワードが必要となります。登録確認書は、会期当日まで何度でも印刷が可能です。

【FAX事前登録をされた方】

第23回日本歯科医学会総会 登録事務局より事前に郵送された「登録確認書」をお持ちの上、会場へお越しください。

【当日参加登録をされる方】

当日登録を行う場合は、登録受付会場に設置の当日登録用紙に必要事項をご記入の上、「当日登録デスク」(福岡国際会議場 1階)へお越しください。その際、日本歯科医師会等会員証、免許証等身分証明書をあわせてご提示ください。

〔受付時間(予定)〕

- ・10月21日(金) 10:00 ~ 18:00
- ・10月22日(土) 8:00 ~ 17:00
- ・10月23日(日) 8:00 ~ 16:00

※総会当日の参加登録は総会参加資格等の確認に時間を要し、登録完了までに長時間お待たせすることがあります。当日は混雑が予想されますので、お早目にご来場ください。

第23回 日本歯科医学会総会

The 23rd General Meeting of the Japanese Association for Dental Science

in
福岡

歯科医療
New Paradigm for Dental Medicine.

提供: 福岡市
撮影者: Fumio Hashimoto

会場はココ↓

未来と夢
Its Futures and Our Dreams

輝いて美しく
—女性医療人へのエール—

宇田祥代
水田祥代
—有人宇宙探査と歯科医学への期待—
向井千秋
山中伸弥

開会講演1
11時30分～12時30分

開会講演2
12時45分～13時45分

17時10分～17時40分

23 sun

口から食べて豊かな人生
基調講演者 飯島勝矢 東京大学高齢社会総合研究機構 教授

パネルディスカッション
モデレーター 林田スマ 公益財団法人 大野城まどかびあ館長、元 RKB毎日放送株式会社 アナウンサー

内藤 徹 福岡歯科大学 教授

パネリスト 川原正孝 株式会社ふくや 代表取締役社長
大部正代 中村学園大学栄養科学部 教授、福岡県栄養士会 会長
霜出陽子 社会福祉法人学而会 サンシャインプラザ 生活相談員
山田好秋 東京歯科大学 客員教授、元新潟大学 副学長

会頭: 水田祥代
(学校法人福岡学園・福岡歯科大学 理事長)

主幹校: 福岡歯科大学
幹事校: 九州歯科大学、
九州大学大学院歯学研究院、
長崎大学歯学部、鹿児島大学歯学部

平成28年(2016年)
10月21・22・23日
福岡国際会議場、福岡サンパレス

主催: 日本歯科医師会、日本歯科医学会
共催: 九州地区連合歯科医師会
後援: 文部科学省、厚生労働省、
日本学術会議、
福岡県、福岡市

詳しくは → <http://www2.convention.co.jp/jads2016>

第23回総会 検索

10月29日・30日

「健康まるごと福岡学園」開催

今年もお楽しみイベント盛りだくさん! 皆さまのお越しをお待ちしています!!

開催日時 平成28年10月29日(土) 11:00~18:00
10月30日(日) 10:00~17:30

開催場所 福岡歯科大学

★ 学園祭「田の歯科祭」



29日(土) 11:00~18:00
30日(日) 10:00~17:30

- ビンゴ大会、模擬店
- 地域の子供たちのパフォーマンス
- お笑いライブ(中川家、レモンティー)



★ からだの科学展



29日(土) 14:00~16:30
30日(日) 10:00~16:00

場所 本館1階学生ホール・学生食堂
入場無料の展示・体験ブースを多数ご用意しています。

★ 講演会 30日(日) 13:30~14:30



場所 本館9階901講義室

定員 100名

テーマ 「口からはじめる復興支援—熊本地震と口腔ケア」

講師 三箇 正賢(三箇歯科医院 院長)
堀部 晴美
(福岡医療短期大学 歯科衛生学科 教授)
川端 貴美子
(みづほ内科・歯科クリニック 理事長)

★ 医科ミニ講座



どなたでもご参加いただける30分のミニ講座です。
両日とも講演後に無料相談コーナーを開設!
日頃のお悩みをご相談ください。

場所 医科歯科総合病院1階 待合室

29日(土) 15:00~17:00

- 【外科】山下りさこ 助教「肛門疾患について」
- 【内科】寒水 康雄 講師「睡眠時無呼吸症候群について」
- 【整形外科】加島 伸浩 講師「外反母趾ケアのコツ」

30日(日) 10:30~12:30

- 【眼科】川野 康一 教授「加齢による目の病気」
- 【皮膚科】古村 南夫 教授「高齢者を含めたスキンケア」
- 【形成外科】萩家 康弘 准教授「最新のサブリメンツ事情と抗加齢」

★ 歯科無料相談



30日(日) 10:00~15:00

場所 医科歯科総合病院3階

- 歯周病チェック、歯垢チェックコーナー
- 歯ブラシ、電動歯ブラシ展示

★ 福岡医療短期大学企画「口から始める介護予防」



29日(土) 14:00~16:30
30日(日) 10:00~16:00

場所 本館1階 学生食堂 ほか

- 歯ツリークイズ
- 歯磨き指導&簡単にできる歯周病のケア
- 手洗い体験
(ブラックライトで洗い残しチェック)
- 介助犬に関する講演とデモンストレーション
- 認知症サポートー養成講座
30日(日) 10:00~11:30
サンシャインシティで開催
- 吸引シミュレータによる「喀痰吸引」
デモンストレーション&体験コーナー
ほか

★ 介護施設見学・介護無料相談



29日(土) 14:00~16:00
30日(日) 10:00~16:00

場所 サンシャインシティ
サンシャインプラザ

- 併設の介護施設の見学
- 利用者の方の作品展、
介護無料相談コーナー
- コミュニティ・カフェ
「かふえもりのいえ」
30日(日) 10:00~14:00
(サンシャインプラザで開催)

2017年 春にうまれます。

福岡看護大学



「口腔医学」と「看護学」が出会って、
「未来が求める新しい看護学」が始まります。

福岡看護大学 平成29年（2017年）開学決定

学校法人福岡学園が設置認可申請した「福岡看護大学」は、平成28年8月26日に文部科学省の大学設置・学校法人審議会から「可」の答申を受け、8月31日、文部科学大臣より設置が認可されましたので、計画通り平成29年(2017年)4月に開学いたします。



Featuring 福岡看護大学の 建学の精神

教育基本法及び学校教育法に基づき、看護学に関する専門の学術を教授研究し、教育と良識を備えた有能な看護専門職を育成することを目的とし、社会福祉に貢献するとともに、看護学の進展に寄与することを使命とする。

Featuring 学びの特色・理念

一人ひとりの尊厳を保ち、
その人らしい最適な暮らし
(well-being)を支える
看護専門職を育成します。

保健・医療・福祉分野において、看護専門職が担う健康支援は、高度化・複雑化・多様化しています。最先端医療は、救命の緊迫した現場で迅速な対応が求められます。また、高齢者の健 康支援(在宅ケア)を長くゆづりと行



う必要もあります。どのような状況であっても看護専門職としての独自の使命は、一人ひとりの尊厳を保ち、その人らしい最適な暮らし(well-being)を支えることです。福岡看護大学では、看護の対象者が「その人らしく」暮らせるよう、高度化、多様化する社会の医療・看護ニーズに対応できる高度な専門知識と技術を修得することはもちろん、「口腔医学」を「看護学」に取り入れ、「在宅看護」や「口腔から全身への健康支援」を学び、チーム医療で活躍できる看護実践能力を身に付ける教育を行います。

◎Featuring 施設・設備



△3層吹き抜けの爽やかなエントランスホール



△臨場感ある指導が受けられる看護実習室



△南に面した明るい講義室



△専門図書等が充実した図書館

●ロゴマークの由来と意味

福岡看護大学のロゴマークは、校名の英語表記「FUKUOKA NURSING COLLEGE」の頭文字から成り立っています。

Fの赤は、看護学を探求していく**情熱**

Nの青は、**誠実**さをもってあらゆる人々に接する姿勢

Cの緑は、看護専門職として支援する一人ひとりの**健康**

それぞれの頭文字に配された点は、日常生活者をみまもる目や心の目、また人と人とのふれあいやつながり、「輪」を表します。デザインを手掛けたのは、九州大学名誉教授(現 神戸芸術工科大学副学長)の佐藤 優先生です。



福岡看護大学 開学記者発表を実施

学校法人 福岡学園は9月6日、福岡県政記者クラブにおいて平成29年4月に開学する福岡看護大学について記者発表を実施しました。

当日は、同学園の水田 祥代理事長、窪田 恵子福岡看護大学学長(平成29年4月就任予定)から福岡看護大学の理念・学びの特色等について詳しい内容が説明されました。

報道関係9社が集まり、新大学に寄せる期待・関心の高さを伺うことができました。



◎看護学部の概要

名 称	福岡看護大学 看護学部看護学科(修業年限4年)	
設 置 年 月	平成29年(2017年)4月	
入 学 定 員	100名(男女共学)	保健師養成:10名(選択制)
取 得 学 位	学士(看護学)	
設 置 場 所	福岡県福岡市早良区田村二丁目15番1号 (福岡市営地下鉄七隈線「賀茂」駅下車 徒歩10分)	
学生納付金	1年次 /1,800,000円(入学金300,000円を含む) 2年次以降 /1,500,000円	



◎取得可能資格

- ・看護師国家試験受験資格
- ・保健師国家試験受験資格(選択制定員10名)
- ・養護教諭二種免許(保健師国家試験合格後申請)
- ・第一種衛生管理者免許(保健師国家試験合格後申請)

◎奨 学 金 制 度

・福岡看護大学特待生制度

学業成績が特に優秀で品行方正かつ健康な学生を各学年4名以内で選考し、年間授業料の5割を免除する制度で、返還義務はありません。入学時は、一般入学試験A日程の入学試験の成績により選考します。

・福岡看護大学看護職育成 奨学金制度

就学態度及び成績が優れ、かつ健康であり、看護資格を取得後、福岡歯科大学医科歯科総合病院への就業の意思を有する希望者(各学年10名／経済状況等を考慮し選考)に対して、月額50,000円(無利子)を貸与します。奨学生が卒業した日から1年以内に看護師免許を取得し、直ちに福岡歯科大学医科歯科総合病院に採用され、4年間、業務に従事した時は返還が免除されます。

◎主な実習先

- ・福岡歯科大学医科歯科総合病院
- ・九州大学病院
- ・独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター
- ・独立行政法人国立病院機構 九州医療センター
- ・独立行政法人国立病院機構 九州がんセンター
- ・公立学校共済組合 九州中央病院
- ・日本赤十字社 福岡赤十字病院
- ・地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市立こども病院
- ・医療法人エスダブリューシー 真田産婦人科麻酔科クリニック
- ・地方独立行政法人 福岡市立病院機構 福岡市民病院
- ・福岡大学病院
- ・福岡大学筑紫病院
- ・独立行政法人国立病院機構 福岡病院
- ・独立行政法人国立病院機構 小倉医療センター
- ・独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター
- ・福岡県立精神医療センター 太宰府病院
- ・社会医療法人 原土井病院
- ・社会医療法人財団白十字会 白十字病院
- ・社会医療法人 製鉄記念八幡病院
- ・医療法人牧和会 牧病院
- ・特定医療法人社団三光会 誠愛リハビリテーション病院
- ・医療法人井上会 篠栗病院
- ・一般社団法人糸島医師会 糸島医師会病院
- ・社会福祉法人バプテスト心身障害児(者)を守る会 重症心身障害施設 久山療育園重症児者医療療育センター
- ・医療法人社団廣徳会 岡部病院
- ・医療法人財団華林会 村上華林堂病院

- ・医療法人 養真堂 産婦人科 筑紫クリニック
- ・医療法人天信会 あまがせ産婦人科
- ・社会福祉法人協和会 信和保育園
- ・社会福祉法人羽衣会 しかた保育園
- ・医療法人社団誠和会 すこやか訪問看護ステーション
- ・医療法人泯江堂 訪問看護ステーションあいりす
- ・一般社団法人メンタルヘルスサポート九州 訪問看護ステーションアトラス福岡
- ・医療法人社団誠仁会 訪問看護ステーションめおといわ
- ・医療法人「いこいの森」老人訪問看護ステーション「いこいの森」
- ・特定医療法人財団博愛会 博愛訪問看護ステーションささおか
- ・医療法人 おがた整形外科医院 サザン訪問看護ステーション
- ・学校法人福岡学園 介護老人保健施設 サンシャインシティ
- ・社会福祉法人学而会 特別養護老人ホーム サンシャインプラザ など



福岡歯科大学医科歯科総合病院



九州大学病院



独立行政法人国立病院機構 福岡東医療センター



公立学校共済組合 九州中央病院

平成28年熊本地震により被災した入学志願者の受験料免除、入学予定者の入学金免除のご案内

福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学では、被災者の経済的負担を軽減し、受験生の進学機会の確保を図るため、平成29年度入学予定者に入学金の特例措置を実施いたします。また、全大学入学志願者に対して平成29年度入学試験受験料の特別措置を実施いたします。入学金・受験料の免除を希望される方は、出願前・入学手続き前に必ず福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学各入試係等までお問合せください。

【入学志願者の受験料の免除について】

○特例措置の対象となる入学試験／平成28年度に出願する福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学の入試全日程

○特例措置の対象者／特例措置の対象者 下記の災害救助法適用地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者

①主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊又は半壊した場合
②主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

○措置内容／受験料の全額免除(上記①又は②の該当者)

【入学予定者の入学金の免除について】

○特例措置の対象者／福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学の平成29年4月入学予定者で、下記の災害救助法適用地域で被災し、次のいずれかに該当する者

①主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

②主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊した場合

③主たる家計支持者が所有する自宅家屋が大規模半壊、半壊した場合

○措置内容／入学金の全額免除(上記①又は②の該当者)、又は半額免除(上記③の該当者)

【災害救助法適用地域】(平成28年4月14日現在)

熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、下益城郡美里町、玉名郡玉東町、南関町、長州町・和水町、菊池郡大津町・菊陽町、阿蘇郡南小国町・小国町・産山村・高森町・西原村・南阿蘇村・上益城郡御船町・嘉島町・益城町・甲佐町・山都町、八代郡水川町、葦北郡芦北町・津奈木町、球磨郡錦町・多良木町・湯前町・水上村・相良村・五木村・山江村・球磨村・あさぎり町、天草郡苓北町

※ なお、上記災害救助法適用地域以外で被災した志願者で、免除条件に該当する方については、右記の問い合わせ先までご相談ください。

【お問い合わせ】

【福岡歯科大学 学務課入試係】

092-801-1885(直通)

【福岡看護大学設置準備室】

092-801-0411(内線385)

【福岡医療短期大学 短大事務課入試係】

092-801-0439(直通)



学園の「ひと」

北村憲司常務理事、松浦正朗前教授が名誉教授に

7月27日に執り行われた本学園開学記念式典において、北村憲司常務理事、松浦正朗前教授に福岡歯科大学名誉教授の称号が授与されました。

北村名誉教授は、平成6年に福岡歯科大学教授に就任され、平成21年2月から2期6年にわたり同大学大学長を務め、現在は学校法人福岡学園常務理事として学園の発展・向上に尽力されております。

また、松浦名誉教授は、平成10年に福岡歯科大学教授に就任後、同大学医科歯科総合病院長、同大学口腔医療センター初代センター長、学校法人福岡学園理事・評議員を歴任し、平成25年3月に同センター長を退かれまでの約14年間、学園の発展に寄与されました。



北村憲司名誉教授



松浦正朗名誉教授



7月27日、本館9階講堂において、開学以来初めてとなる学校法人福岡学園開学記念式典を執り行いました。式典には、水田理事長、北村常務理事、石川福岡歯科大学長、宮口福岡歯科大学同窓会長をはじめ、学内外の関係者約250名が出席し、理事長挨拶の後、名誉教授称号授与や永年勤続者表彰、福岡歯科大学改善賞表彰、福岡医療短期大学特待生表彰、福岡歯科大学特別奨学生表



彰が行われました。また、福岡歯科大学同窓会副会長 武井俊哉氏(20期生)、同大学口腔外科学分野講師泉喜和子氏(21期生)による特別記念講演が行われました。

学校法人福岡学園開学記念式典開催

教員紹介

《福岡歯科大学》

●口腔医療センター

【新任】
講師 中村 恵子



(抱負)患者の皆様とのコミュニケーションをはかりながら、専門性を生かしつつ、希望に沿った治療ができるよう努めてまいります。前大学での20年間の経験を生かし、母校に少しでも貢献したいと思っております。
(略歴)福岡歯科大学歯学部卒。九州歯科大学大学院歯学研究科博士課程修了。同大学顎口腔欠損再構築学分野助教等を経て、平成28年8月1日、福岡歯科大学講師に着任。博士(歯学)。

学術報告会

長崎県歯つてん会総会、学術講演会、懇親会報告

香川 豊宏 准教授を講師にお招きして開催

長崎県歯つてん会 学術担当理事 稲澤 太志(21期生)

平成28年5月7日、ホテルJALシティ長崎にて、長崎県歯つてん会総会、学術講演会、懇親会が開催されました。

総会のあと「一般歯科診療におけるX線画像診断と読影」と題し、福岡歯科大学診断・全身管理学講座画像診断学分野 香川 豊宏准教授に講演していただきました。香川先生は、福岡歯科大学を卒業後、助手、助教、講師を経て、平成27年11月に准教授になりました。若手の有望株であり、歯つてん会会长 小川豊久先生、同窓会会长 宮口巖先生のたっての希望により、学術の講演を快諾していただき深謝いたします。講演内容では、線量や被爆量について、パノラマ、CT所見の事細かな読み、また歯科医師国家試験問題等、興味深く、香川先生特有の優しい口調とユーモアもあり、学生に戻ったような感覚で受講させていただきました。私事ですが、登院実習生の時、すでに助手をされていた香川先生には、短い実習期間ではありませんでしたが大変お世話になりました。実習班での食事会や、ハンコほしさのレポート提出など、変わらない



容姿と、愛着のある笑顔を拝見でき、当時の記憶が少しずつよみがえり、楽しい時間をすごさせていただきました。学術講演会には、約40名会員の参加があり、懇親会では同窓会より持山達郎専務、長崎県九州歯科大学同窓会、長崎大学同窓会の先生方を含め、約50名集まり先輩、後輩の垣根を超えて、大学時代の武勇伝や、思い出等を談笑し、さらには長崎らしく異国情緒あふれる外国の女性も参加し長崎弁を筆頭にいろいろな言語が飛び交い、楽しい懇親会が2次会、3次会と続きました。開催日程が連休の最後と重なりましたが、たくさんの会員が集まり有意義な時間がすごせました。簡単ではありますが、ご報告とさせていただきます。

母校の支援に感謝します。 「口腔ケアで震災後の誤嚥性肺炎をゼロに」

熊本県歯科医師会副会長 宮坂 圭太(1期生)



2度の大きな地震が起きるという、未曾有の災害をうけ、避難所に歯科支援物資を届けることから始まった。発災3日後、宮口同窓会会长より「何か役に立つことがあれば」と電話が入った。物資よりも支援金をお願いした。4月20日には福岡学園と同窓会より全国に先駆け支援金が振り込まれた。また人的支援にも対応していただいた。水田理事長と宮口同窓会会长の素早い決断に感謝しつつ、現場は大混乱だった。発災週間後から我々も組織的な支援に動き出した。最も被害が大きかつた益城町の体育館避難所は足の踏み場もなく、車中避難者も多く、歯科治療や口腔ケアも困難を極めた。公民館など孤立した避難所へも通行止めの道を迂回し向かった。歯科医院の復旧が早かつた地区は、学校開始で日常を取り戻すと、避難所の口腔衛生活動のみになつた。橋とトンネルが崩落した南阿蘇村では、歯科医院のダメージは少なく、避難所へのアプローチもうまくいった。住宅の全半壊が多い西原村は役場付近の被害が少なく、避難所がそこに集約され、発災1ヶ月目には仮設住宅の建設が進んでいる。熊本市中心部も熊本城のようにダメージを受けている建物が散在している。避難者がいる限り寄り添っていくことが必要である。今後は被災地区や仮設住宅住民への継続的な健康管理が続く予定である。しかし被災県歯会員への対策や支援物資の整理、まだまだ問題は山積みである。

「全国の支援に感謝します、日本でよかったです。」被災者の方が口を揃えて言われます。改めて母校と同窓会の支援に感謝します。



娘(36期生)と一緒に支援活動



避難所での歯科保健活動



「開院にあたり」

山地 将太（26期生）

修会に参加するだけでなく、歯科

皆さまこんにちは。26期卒業の山地将太です。気づけば卒業して13年。色々な方に支えられ3年前に地元である北九州市小倉北区で2年間勤務していた医院を継承し開業いたしました。現在スタッフは衛生士1人・助手1人・受付1人と私の計4人で日々の診療を行つております。

開業するにあたり、2つ心掛けた事があります。1つ目は、時間を守ること。これは、患者さんの為の時間とスタッフの為の時間です。患者さんとのアポイントの時間を守ることは当然ですが、仕事の終了

時間も明確にすることで、自分やスタッフの集中力が増すと考えています。2つ目は、色々な方の話をきくことです。これは単純に研



医師会の仕事や先輩方や同級生との飲み会に参加することも含め様々などころに顔を出すということです。色々な方と話し意見をきくことで様々な知識や考え方を得られます。これからも、最低限この2つを守り、少しでも地域医療に貢献できるよう日々研鑽を積み歯科医業と向き合つて行こうと思います。また最後になりましたが、皆様のますますのご活躍とご健康を心よりお祈り申し上げます。

「繋がり」

王丸 俊彦（18期生）

卒業生
NOW

皆様、こんにちは。18期卒の王丸俊彦と申します。

早いもので、気が付くと卒業して20年の月日が経っています。「今回は何もしないの?」という友人の一言から、数名の同期生で同窓会を企画・開催することになりました。卒後10年目の時は往復ハガキ・電話などの手段で、同期生やお世話になった先生方に連絡をとり、西鉄ソラリアホテル様のご協力を得てキッチリとした同窓会を行いました。当日は台風という最悪の天候でしたが、それなりの人数が集まってくれた事を覚えていています。今はあまり時間がなかつたので、SNSという手段で連絡がとれる同期生だけに声を掛けるというちょっと手抜きの「プチ同窓会」となりました。残念なことに、直前に熊本地震が起きてしまい出席辞退者が多数出てしましましたが、それでも50名弱の同期生が集まってくれました。懐かしい顔が集まれば、20年経っていてもすぐに昔に戻つて楽しい時間を過ごすことが出来ました。

時代と共に手段は変わつてますが、誰かと繋がつていれば、いく機会が得られると思います。これから先も、この「繋がり」を大切にして仲間と集まつていけたらと思います。

最後に、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。



学生からのメッセージ

再出発

坂田 凜太郎（福岡歯科大学第4学年）



父が亡くなりました。父は僕が幼い頃から大学の空手道部で監督をしており、そのつながりで僕も入学すると同時に空手道部に所属することになりました。当時の空手道部は諸事情により部員が僕だけという状況で、存続の危機にありました。「空手道部を再建してほしい」という父の言葉に応えたい反面、僕自身としては、幼少から高校までずっと空手をしてきたことと、部員がたくさんいる部活に所属してきたというギャップと、「もう空手はしたくない、再建は無理だ」という気持ちが正直ありました。それから二年間、デンタルで個人一連覇という成績は残したもの、他の部活で楽しそうにしている同級生がうらやましくもありました。

しかし三年生になる頃、同級生の一人が「空手をやつてみたい」と言ってくれました。それがきっかけとなつて部員が増えはじめ、今では計14名となり、みんなで汗を流して練習をしたり、部活でのイベントなどを楽しんだり充実した日々を送っています。また今年のデンタルは団体戦男女共入賞という好成績を残すことができました。

今の空手道部があるのは、今まで部を守つてくださった日々を送つています。また今年のデンタルは団体戦男女歴代のOBの先輩方、顧問の先生、そして一人では何でもきなかつた僕に力を貸してついてきてくれる部員みんなのおかげです。本当に感謝しています。これから先も空手道部がさらに活躍できるように、また部員たちが空手道部で良かったなど思つてくれるように部活作りをしていきます。

保護者からのメッセージ

信じる力』をメッセージにのせて

拝形 幸司（父兄後援会評議員福岡県中央部支部支部長）

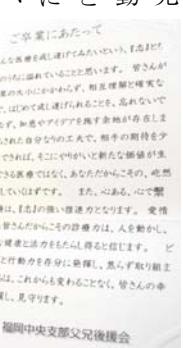


世に愁思渦巻くなか、人は、境遇は選べませんが、立べき地、生き方を選択することになります。今、学生は、独立立ちの大切な瞬間にいます。本人の力と運が試されています。親として出来る事と言えば、子に向かい合い、サポートしてやることのみです。とはいっても、一人の大人に対することは、限られています。親は、手出しは出来ません。しかし我々は、『いつも信じてやる』力を持っていました。いくつになども、享受出来れば、元気になれる『力』だと信じます。

ときに親は、自らの胸襟を開き、人生を語ることも必要でしょう。勉学の事、趣味の事、人との出逢いや別れの事……大切な事は、その時経験したさまざまなお哀しみや辛さから、どう学ぼうとし、前を向いたかを、子に感じてもらつことだと考えます。

スイスの哲学者カール・ヒルティも、「人生には階段がある、しかも価値ある人生は、けつして平坦ではない」と説き、人生に価値を見出す人は、失敗から学ぶ人だと述べています。

福岡県中央支部父兄会



平成27年度卒業生に贈ったメッセージカード
福岡歯科大学 福岡中央支部父兄後援会
福岡県中央支部父兄会



「無用の用」

先日、倫理学専攻の学生さんから学年時代に読んだ本でもっとも印象に残っているのは何かと尋ねられました。ドストエフスキイが衝撃的でその後の人生を左右したとある先生が口にしたのがきっかけです。別の先生が挙げたのはエックハルト説教集でした。エックハルトは西欧中世のキリスト教神秘思想家で、その先生は文学部ではなく医学部、しかもキリスト教徒でもないので、正直言つて驚きました。熟考する間もなく私の番です。どうさにボエティウス『哲学の慰め』と応えていました。ローマ最後の哲学者ボエティウスの前に人の姿をした哲学が現れ(慰めというより)叱責と論駁を行つという内容です。不幸を嘆く彼に哲学は富や名声など俗世の善が無価値であると論証してみせます。この本を読んだ頃の私は何もかもがうまくいかなくなつたくらいなので大した悩みではしまつたくらいなので大した悩みではなかつたはずですが、当時の私は大問題に思っていました。そんなときには読んだのでお前の悩みは悩むに値しないと叱咤されたようなのですが、なぜか涙なしには読めませんでした。今、本学で学んでいる学生さんたちが三十年後に「学生のときに出会つた一冊」を尋ねられたなんと答えるでしょうか?そういう本に出会えているでしょうか?そういうきっかけを与えるのもわれわれ教師の務めだと思います。新しい機会にもなりました。皆さまは学生時代の一冊として何をどんな書名をあげますか?

(永嶋哲也)

充実した日々、いろいろ。学園の様々な出来事をピックアップしてご紹介！

EVENTS RECORD

【イベントレコード】

2016年7月

- 23日 福岡看護大学(認可申請中)オープンキャンパス
- 27日 学園記念日 開学記念式典
- 30日 福岡医療短期大学オープンキャンパス
- 31日 福岡歯科大学 第1回オープンキャンパス
サンシャインプラザ夏祭り

2016年8月

- 1日・2日 先端科学・老化制御研究センター発表会
- 1日～12日 第48回全日本歯科学生総合体育大会夏期部門
- 3日 大学院特別講義
(カンザス大学メディカルセンター 岩熊 智雄氏、大阪大学名誉教授 鈴木 不二男氏)
- 5日・19日 福岡医療短期大学オープンキャンパス
- 6日 福岡歯科大学 第2回オープンキャンパス
- 7日 福岡看護大学(認可申請中)オープンキャンパス
サンシャインシティ納涼祭
- 19日 デンツプライ・スチードント・クリニシャン・リサーチ・プログラム
- 31日 福岡看護大学 認可書交付

2016年9月

- 10日・24日 福岡医療短期大学オープンキャンパス
- 11日 福岡看護大学オープンキャンパス
- 12日～16日 大学院中間発表会
- 13日 大学院特別講義
(慶熙大学教授 Richard Leesungbok氏)
- 19日 サンシャインプラザ敬老会
- 25日～10月1日 中国医科大学口腔医学院学生訪問団来学
- 26日 大学院特別講義
(カリヨニア大学ロサンゼルス校終身雇用教授 西村一郎氏、中国医科大学口腔医学院副教授 対 育栄氏)

2016年10月

- 2日 平成28年度福岡医療短期大学公開講座

EVENTS CALENDAR

【イベントカレンダー(今後の予定)】

2016年10月

- 13日 献体者慰靈祭・実験動物慰靈祭
- 15日 福岡医療短期大学オープンキャンパス
- 20日 大学院特別講義
(マンダレー歯科大学 キン・サンダー・トゥン講師)
- 21日～23日 第23回日本歯科医学会総会(福岡歯科大学主幹)
- 29日・30日 健康まるごと福岡学園

2016年11月

- 5日 第12回地下鉄七隈線沿線3大学
合同シンポジウム(於:福岡大学)
- 13日～18日 上海交通大学口腔医学院学生訪問団来学
- 19日 福岡医療短期大学オープンキャンパス

2016年12月

- 10日 福岡医療短期大学オープンキャンパス
- 11日 サンシャインシティクリスマス・忘年会
- 17日 口腔医療センター5周年記念報告会
- 18日 第43回福岡歯科大学学会総会
- 25日～27日 福岡歯科大学 入学前教育勉強合宿
- 28日 餅つき

2017年1月

- 4日 年頭挨拶
- 7日 平成28年度 口腔医学シンポジウム
(於:岩手医科大学)
- 14日 福岡医療短期大学オープンキャンパス



田村校区夏祭り(学生ボランティア参加)



福岡雙葉中学校職場体験

第48回全日本歯科学生総合体育大会結果

8月1日から8月12日まで、第48回全日本歯科学生総合体育大会が全国各地で開催され、福岡歯科大学・福岡医療短期大学からも学生が参加し、各クラブとも猛暑の中、他校との熱戦を繰り広げました。今年の成績は、全国歯科大学歯学部29校中、総合第12位でした。

参加クラブ	順位	摘要
空手道	準優勝	男子団体 準優勝、女子団体 3位 男子個人戦組手 準優勝 坂田凜太郎(4年)
ラグビー・フットボール	3位	(冬期部門)
ヨット	3位	スナイプ級個人 5位 小嶺(5年)・関(4年)ペア スナイプ級個人 7位 拝形(5年)・吉川(3年)ペア
弓道	5位	男子 6位、女子 7位、女子個人 7位 尾崎奈津子(短大3年)
バーレーボール	5位	女子 3位、男子 予選敗退
ボウリング	6位	団体戦決勝進出 古川雄樹(5年)・白重 良(5年)・何 俊輝(4年)・小柳鷹之(4年)、個人総合 4位 辻 政経(1年)
サッカー	9位	2回戦敗退
バドミントン	10位	女子団体 5位、男子団体 ベスト16 男子シングルス 4位 小川修平(5年) 女子シングルス ベスト16 一瀬悠花(2年) 女子ダブルス 4位 一瀬(2年)・山下(1年)ペア 男子ダブルス ベスト8 小川(5年)・林(2年)ペア
ゴルフ	順位確定外	女子団体 14位、男子団体 15位
剣道	順位確定外	団体予選敗退、個人ベスト8 原 慎平(3年)
水泳	順位確定外	男子50m自由形 5位 木山雄介(2年)、新人戦 男子50m背泳ぎ 4位 追田康聖(1年)、新人戦 男子50m平泳ぎ 5位 椿 薩(1年)、新人戦 男子50m平泳ぎ 8位 追田康聖(1年)
柔道	順位確定外	初戦敗退
硬式庭球	順位確定外	男子 17位(コンソレーション優勝)、女子 27位
硬式野球	順位確定外	1回戦敗退
バスケットボール	順位確定外	予選敗退
ボクシング	2位	オープン競技(日本大学松戸歯学部との2校戦)
サーフィン	順位確定外	第32回全日本医科歯科学生サーフィン選手権大会

編集後記

学園をあげて準備を進めてきた第23回日本歯科医学会総会の10月21日開幕、福岡看護大学の来年4月開学決定と、実りの季節を感じさせる大きなニュースを中心にすえた紙面づくりとしました。オールデンタルでの各クラブの活躍、老健・特養施設での夏祭り・納涼祭、オープンキャンパスの開催など、編集部に寄せられた数多くの季節の話題や写真は、紙面の制約により掲載できませんでした。関係の皆様にお詫び申し上げます。

Information

お知らせ

平成29年度 入学試験日程

福岡歯科大学

口腔歯学部							
区分	AO入試期(終了)	推薦入試指定校推薦入試	一般入試A日程	センター試験利用入試Ⅰ期	一般入試B日程	センター試験利用入試Ⅱ期	AO入試Ⅱ期
募集定員	約13名	約15名	約47名	約5名	約11名	約2名	約2名
試験日	H28.10.2(日)	H28.11.19(土)		H29.2.3(金)		H29.3.4(土)	H29.3.21(火)
願書受付期間	H28.8.29(月) ～9.28(水)	H28.11.1(火) ～11.16(木)		H29.1.4(水)～1.31(火)		H29.2.1(水)～3.2(木)	H29.3.1(水) ～3.16(木)
合格発表日	H28.10.4(火)	H28.11.22(火)		H29.2.8(水)午後5時		H29.3.7(火)午後5時	H29.3.22(水)
試験会場	福岡歯科大学		福岡歯科大学・東京ガーデンパレス			福岡歯科大学	

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡歯科大学学務課入試係

TEL.092-801-1885(直通) FAX.092-801-0427

●ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp> ●E-mail nyushi@college.fdcnet.ac.jp

●携帯電話及びスマートフォン用ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp/col/deviceselect.html>



◀携帯電話からの
アクセスは
こちらから!

福岡看護大学

看護学部							
区分	指定校推薦及び公募推薦入試		社会人入試	一般入試A日程		一般入試B日程	
募集定員	約35名		約2名	約55名		約8名	
試験日			H28.12.4(日)	H29.2.7(火)		H29.3.9(木)	
願書受付期間			H28.11.14(月)～11.25(金)	H29.1.10(火)～1.30(月)		H29.2.13(月)～2.28(火)	
合格発表日			H28.12.9(金)	H29.2.15(水)午後5時		H29.3.14(火)午後5時	
試験会場			※福岡歯科大学	福岡看護大学			

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡看護大学設置準備室

TEL.092-801-0411(内線385) FAX.092-801-0412

●ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp/ncol/>

●E-mail knyushi@college.fdcnet.ac.jp



◀携帯電話からの
アクセスは
こちらから!

※試験区分によって試験会場が異なりますので注意してください。

福岡医療短期大学

歯科衛生学科区分	指定校推薦入試	公募推薦入試(I)	公募推薦入試(II)	一般入学試験(社会人を含む)				専攻科・口腔保健衛生学専攻	
				A日程	B日程	C日程	D日程		
募集定員	約25名	約3名	約1名	約10名	約3名	約2名	約1名	一次募集	
保健福祉学科区分	指定校推薦入試	公募推薦入試(I)	公募推薦入試(II)	一般入学試験(社会人を含む)				二次募集	
募集定員	約10名	約2名	約2名	約3名	約1名	約1名	約1名	三次募集	
試験日	H28.11.12(土)	H28.12.10(土)	H29.2.1(水)	H29.2.17(金)	H29.3.3(金)	H29.3.22(水)	H28.12.10(土)	H29.2.1(水)	H29.3.22(水)
願書受付期間	H28.11.1(火) ～11.10(木)	H28.11.29(火) ～12.8(木)	H29.1.4(水) ～1.30(月)	H29.1.27(金) ～2.15(水)	H29.2.16(木) ～3.1(水)	H29.3.6(月) ～3.17(金)	H28.11.29(火) ～12.8(木)	H29.1.4(水) ～1.30(月)	H29.3.6(月) ～3.17(金)
合格発表日	H28.11.17(木)	H28.12.15(木)	H29.2.8(水)	H29.2.23(木)	H29.3.9(木)	H29.3.24(金)	H28.12.15(木)	H29.2.8(水)	H29.3.24(金)
試験会場								福岡医療短期大学	

AO入試(社会人含む) 歯科衛生学科(約35名)／保健福祉学科(約20名)

試験日	H28.10.15(土)	H28.11.12(土)	H28.12.10(土)	H29.1.14(土)	H29.2.17(金)	H29.3.3(金)	H29.3.22(水)
願書受付期間	H28.10.3(月) ～10.13(木)	H28.11.1(火) ～11.10(木)	H28.11.29(火) ～12.8(木)	H28.12.15(木) ～29.1.12(木)	H29.1.27(金) ～2.15(水)	H29.2.16(木) ～3.1(水)	H29.3.6(月) ～3.17(金)
合格発表日	H28.10.20(木)	H28.11.17(木)	H28.12.15(木)	H29.1.19(木)	H29.2.23(木)	H29.3.9(木)	H29.3.24(金)
試験会場							

〒814-0193 福岡市早良区田村2-15-1 福岡医療短期大学入試係

TEL.092-801-0439(直通) FAX.092-801-4473

●ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp/jcol/> ●E-mail gakumuj@college.fdcnet.ac.jp

●携帯電話用ホームページURL <http://www.fdcnet.ac.jp/sp/jcol/>



◀携帯電話からの
アクセスは
こちらから!

※社会人AO入試は、上記日程で行います。 注)オープンキャンパス・AO入試試験については、希望により随時開催することがあります。

New Sophia 福岡学園広報誌 ニューソフィア 92号[VOL.24-④] October 2016